別　紙



主　　催：より、そう、ちから。東北電力　　企画運営：IMPACTJAPAN

後　　援：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、仙台市、新潟市
東経連ビジネスセンター、公益財団法人東北活性化研究センター

1．地域共想プログラムとは

- 東北6県・新潟県において、人口減少や少子高齢化などを背景に、社会課題が複雑に絡み合うなど、従来にも増してその解決が難しくなっています。
- こうした環境変化や、当社におけるこれまでの取り組みでご支援してきた方々から寄せられた声などを踏まえ、当社は、地域課題の解決に取り組む社会起業家の皆さまと共に、東北・新潟のより良い未来の実現を目指す「地域共想プログラムー地域想いびとがつくる東北・新潟の未来ー」を2025年6月に創設しました。
- 第1期では、専門家や当社社員による伴走支援や資金提供、共創の場づくりを通じて各団体の事業成長を後押ししました。その結果、社会起業家、当社やグループ企業、関係団体との間で多様な共創が実現するとともに、新たなネットワークが生まれました。
- 第2期は、第1期で培われたつながりや知見を基盤に、自治体や企業など地域の多様な主体とのさらなる連携・共創機会の創出を目指します。

01. 事業の強化・成長を後押し

専門家による個別伴走や共通講座、社会課題解決に向けた幅広い用途に活用できる最大100万円のトライアル資金の提供などを通じて、事業の強化・成長を後押しします。



02. 社会的価値の可視化と発信

「ソーシャルインパクトレポート」で取り組みの成果や社会的価値を可視化。東北電力の媒体を通じて広く情報発信も行い、外部からの信頼獲得につなげます。



03. 仲間とのつながりを強化

自治体、企業、大学、金融機関など、多様な主体とつながる機会を提供。さらに、同じ志を持つ社会起業家や、伴走する東北電力社員と切磋琢磨しながら学び合い、プログラム終了後も続く関係性を築きます。



04. 地域とつなぎ、現場で形にする

東北電力が、自治体や企業などとの橋渡しを行い、地域課題のヒアリングや実証の機会づくりに取り組みます。現場で仮説を検証し、事業として一歩進めていく挑戦を後押しします。



※ 地域想いびと…社会起業家、当社を含む産学官金の企業・団体など「地域の未来を共に考え、行動する人たち」のこと。

2．募集要項

◆ **募集期間** **2026年11月20日（金）～2027年１月31日（日）**

◆ **応募資格**

項目	内容
募集対象	東北6県・新潟県で、社会課題の持続的解決と収益性を両立する事業を実践している社会起業家(法人) ※行政機関、政治・宗教を主目的とする団体や受託事業のみもしくは単発イベントのみを行う団体は、対象外
事業規模	すでに事業を開始し、一定以上の事業収益が得られていること 目安：直近１期の年間事業収入※または、今年度の収入額の見込みがおおよそ1,000万円以上 ※年間事業収入：助成金・寄付金を除く事業活動によって得た収入
活動エリア	現在の主たる活動拠点が東北6県・新潟県にあること
プログラム参加要件	以下について、代表者が原則として全日程に参加できること ・2027年4月：キックオフイベント（合宿形式で1泊2日程度を予定） ・2027年4月～2028年３月：１年間の集中プログラム（オンラインも活用して実施しますが、共通講座、中間発表会や成果報告会など、基本的に現地参加が必要となる回もあります）

◆ **審査基準**

① 解決したい課題の実在と、そこに挑む行動力
解決したい社会課題が地域に実在し、その構造を深く理解されているか。また、その課題の解決に向け、自らや組織を必要に応じて変えていく覚悟を持ち、既に行動を起こしているかを確認します。

② 事業の基盤と、1年間で前に進める具体性
経済的価値と社会的価値の両立が持続的に可能な事業基盤を有しているか。また、1年間のプログラムを通じて何を実現したいかを確認します。

③ 東北電力との共創パートナーとしての可能性
地域や自治体、企業などとの連携を通じて、社会課題の解決に向けて共に歩んでいけるかを確認します。

◆ **募集定員**

最大８団体
※応募状況や審査結果により、選定数が計８団体未満となることがあります。

◆ **お申込み方法**

以下の専用サイトからお申し込みください。
https://chiikikyoso.tohoku-epco.co.jp/

3．今後のスケジュール

■ 2回の審査を経た後、2027年3月に採択者を決定し、4月より共創・実証を開始します。
■ 共創・実証期間終了後も、支援を継続していきます。

募集開始 **（2026年11月20日）**	・東北6県・新潟県における「募集説明会」の開催（詳細は4頁参照）
応募締切 **（2027年1月31日）**	
１次審査 **（2027年2月1日～2月12日）**	・書類審査
２次審査 **（2027年2月15日～2月26日）**	・オンライン面談
採択者決定 **（2027年3月）**	・採択者へお知らせ
共創・実証期間 **（2027年4月～2028年3月）**	・キックオフイベント（合宿形式） ・産学官金の専門家による個別伴走 ・共通講座 ・中間発表会 ・成果報告会
継続的な支援	・事業相談など ・当社媒体等を活用した事業内容の発信

４．募集説明会の開催

■ 東北６県・新潟県において、本プログラムへの参加を検討されている方を対象とした募集説明会を開催します。
（応募にあたり、当説明会への参加は必須ではありません）

日時	開催県	会場
12月 7日（月）18：00～20：00	新潟県	「NINNO（ニーノ）新潟県イノベーション拠点施設」 新潟市中央区笹口1-2 プラーカ2 2F
12月 9日（水）17：30～19：30	宮城県	「INTILAQ（インティラック）東北イノベーションセンター」 仙台市若林区卸町2-9-1　※オンライン併用
12月10日（木）16：00～18：00	秋田県	「Atle DELTA（アトレデルタ）」 秋田市保戸野原の町7-68 4F
12月14日（月）16：00～18：00	青森県	「青森県観光物産館アスパム」 青森市安方1-1-40 ６F
1月13日（水）16：00～18：00	岩手県	「盛岡という星で BASE STATION」 盛岡市菜園1-8-15 パルクアベニュー・カワトクcube-Ⅱ B1F
1月14日（木）16：00～18：00	山形県	「やまがたクリエイティブシティセンターＱ１」 山形市本町1-5-19
1月18日（月）14：00～16：00	福島県	「東北電力福島支店 大会議室」 福島市栄町7-21

◆ 募集説明会の内容

※報道機関の皆さまに公開する予定です

・主催者（東北電力）挨拶
・プログラムの概要・募集要項説明
・第１期採択団体のプレゼンテーション・トークセッション
・質疑応答
・参加者ワークショップ

◆ お申込み方法

以下の専用フォームからお申し込みください。
（**申込期限：各説明会開催日時の1時間前まで**）

https://forms.cloud.microsoft/r/zJtKHfVTGC